



芸能人に限らず全ての人の「歯は命」

校長 奥 貴浩

新年が始まり、3学期がスタートしました。

旧年中、地域や保護者の皆様におかれましては、本校の教育活動に深いご理解と温かいご支援を賜り、心より感謝申し上げます。

地域の方々との交流学习や地域の伝統行事を学ぶ活動など本校ならではの学びは、子供たちの心を豊かに育んでいます。また、保護者の皆様におかれましては、さまざまなPTA活動の積極的な参加や愛好作業など学校への多大なご協力に、教職員一同厚く御礼申し上げます。

本年も、地域とともに歩み、子供たちが誇りをもって成長できる学校づくりに努めてまいります。皆様の変わりないご理解とご協力をお願いするとともに、皆様にとって希望に満ちた一年となりますよう、心よりお祈り申し上げます。

さて、裏面にもありますが、1月16日金曜日に学校保健委員会が行われました。はじめに、養護教諭から児童の保健室利用の状況や、1学期に実施した各種健康診断の結果と事後措置等についての報告があり、その後、早期のう歯治療の重要性について講師の先生よりご講話をいただきました。

養護教諭の報告の中で、本校の課題である歯科検診の結果と事後の経過、その考察については次のとおりです。



今年度は、う歯(むし歯)を保有している児童が7人となり、昨年度の12人から大きく減少しました。これは、日頃のご家庭での歯みがき指導や生活習慣の見直し、そして子供たち自身の健康意識の高まりによる成果であり、大変嬉しく思っております。

一方で、気がかりな点もあります。それは、う歯が見つかった児童のうち、実際に治療を受けた割合(う歯治療率)が、現時点で28.9%にとどまっていることです。昨年度の75%と比べると、かなり低い状況です。

歯科を受診し治療を行うことの最大のメリットは、「早期に、軽い治療で済む」という点です。初期のむし歯であれば、痛みも少なく、治療時間や費用の負担も抑えられます(本市は医療費の自己負担金0)。また、しっかり噛めることは集中力や体力の向上にもつながり、学習面や運動面にも良い影響を与えます。

反対に、受診せず放置してしまうと、むし歯は自然に治ることはなく進行して痛みが強くなったり、治療が長期化したりする恐れがあります。さらに、永久歯の質や歯並び、将来の口腔の健康にも影響を及ぼす可能性もあります。

子供の歯の健康は、これからの成長を支える大切な土台です。検診結果で受診を勧められた場合は、ぜひ早めに歯科医療機関を受診していただきますようお願いいたします。学校と家庭が連携し、子供たちの健やかな成長を共に支えていきましょう。 ※講話の内容を参考に書かせていただきました。

【その他講話の内容の一部】

- 今の子供たちは「むし歯は減っているが、歯肉炎は増えている(鹿児島県は『むし歯が多い県』ワースト2)。「噛めない、飲み込めないが増えている。」「顎関節の異常が増えている。」「『ポカン』口(口唇閉鎖不全症)が増えている。」
- 「歯みがきをしないと気持ちが悪い！」と分かる子供に育てよう(舌で確認して感じる力と、鏡に映して観察する力)

P T A 門松作り、 櫛社協三世代交流

12月16日(日)に、P T A有志による門松づくり、櫛社協三世代交流が行われました。大きなタイヤで土台を組み、前日に切り出してくださった竹をカットして組み合わせていき、立派な門松が完成しました。子供たちは土嚢作りや後片付けなどの手伝いがんばりました。完成後は櫛社協から手作りカレーが振る舞われ、ニュースポーツでの交流を楽しみました。





鹿児島を丸ごと味わう学校給食週間

1月20日～24日は、「鶏肉のゆずマリネ」「きびなごフライ」「ねったぼ」など曾於市や鹿児島県の食材を取り入れた給食メニューが提供されました。異年齢グループでの交流給食も行われ、他学年の友達や先生方と楽しいひとときを過ごしました。



2月の主な行事予定

- 3・4・6日(火・水・金)
保護者との教育相談
10日(火) P T A交通安全指導
新入学保護者説明会
県S C来校日
11日(水) 建国記念の日 
14日(土) 土曜授業
17日(火) さんぺい号
19日(木) なわとびチャレンジ
23日(月) 天皇誕生日 
24日(火) 吉井淳二大賞展見学
27日(金) 学習発表会
家庭教育学級閉講式
学級P T A
※ 土日祝日の緊急連絡先
曾於市教委学校教育課 ☎76-8872

2学期学校評価について

12月に実施した保護者による学校評価において、高評価及び低評価だった項目をお知らせします。(HPに一覧を掲載)

評価の高い項目(1～4の4段階評価)	
学校は地域のよさを活かした教育活動を行っている	3.7
学校は教育方針や情報を家庭へ分かりやすく伝えている	3.7
学校は保護者が参観する機会を設けている	3.7
評価の低い項目(1～4の4段階評価)	
学校はねばり強く挑戦する子供を育てる手立てをとっている	3.0
家庭では「一家庭一家訓」を実践している	2.9
家庭ではメディア使用の約束を守らせている	2.9

結果を3学期以降の実践へ生かせるよう取り組んでまいりますので、今後とも御協力をよろしくお願いいたします。

学校の様子を
ぜひ、ブログで
御覧ください。



授業参観、第2回学校保健委員会

1月16日は今年度最後の保護者読み聞かせ、授業参観、学校保健委員会が行われました。読み聞かせでは「探す」絵本を楽しんだり、子供が感想を発表したりする場面もありました。授業参観(1・2年国語、3・4年算数、5・6年外国語)にはほとんどの保護者が出席され、学級によっては個別に考える活動と一緒に参加していただきました。学校保健委員会では市こども未来課の吉水先生による講話「歯無しにならない話」がありました。口内の衛生が全身へ与える影響など大変興味深い内容でした。

